



コズミックカレッジ開催へのご案内

平成23年1月22日

日本宇宙少年団本部事務局

JAXA宇宙教育センター



コズミックカレッジ

創造的な青少年の育成をめざし、
各地域の方とともに開催する
宇宙をテーマにした体験型教育プログラム



キッズコース

自分を取り巻く身近な自然の事象への関心を高め、観察、実験、ものづくりなどの**直接体験を通して自然に親しむ**コース。

対象：小学生2年生以下の児童とその保護者

主なテーマ：星砂を探そう、プチロケット・かさ袋ロケットを飛ばそう

ファンダメンタルコース

身近な自然の事象に関心を見だし、観察、実験、ものづくりなどを通して自然を探求**科学的なものの見方、考え方を深める**コース。

対象：小学校3年生～中学3年生

主なテーマ：簡易真空装置まで宇宙まで行こう
アルコール・水ロケットを飛ばそう



アドバンストコース(宿泊型)

対象：小学校6年生～高校3年生



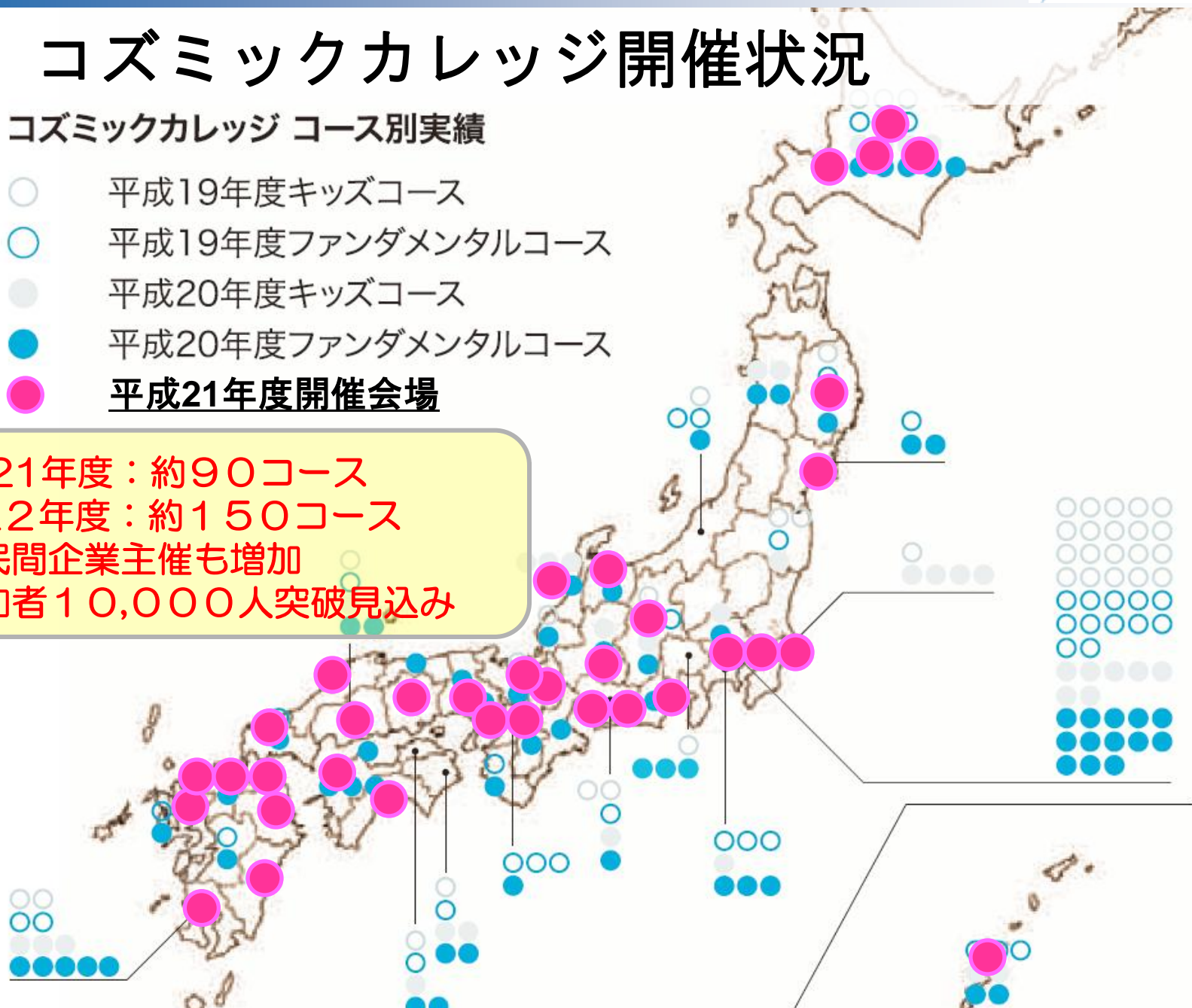


コズミックカレッジ開催状況

コズミックカレッジ コース別実績

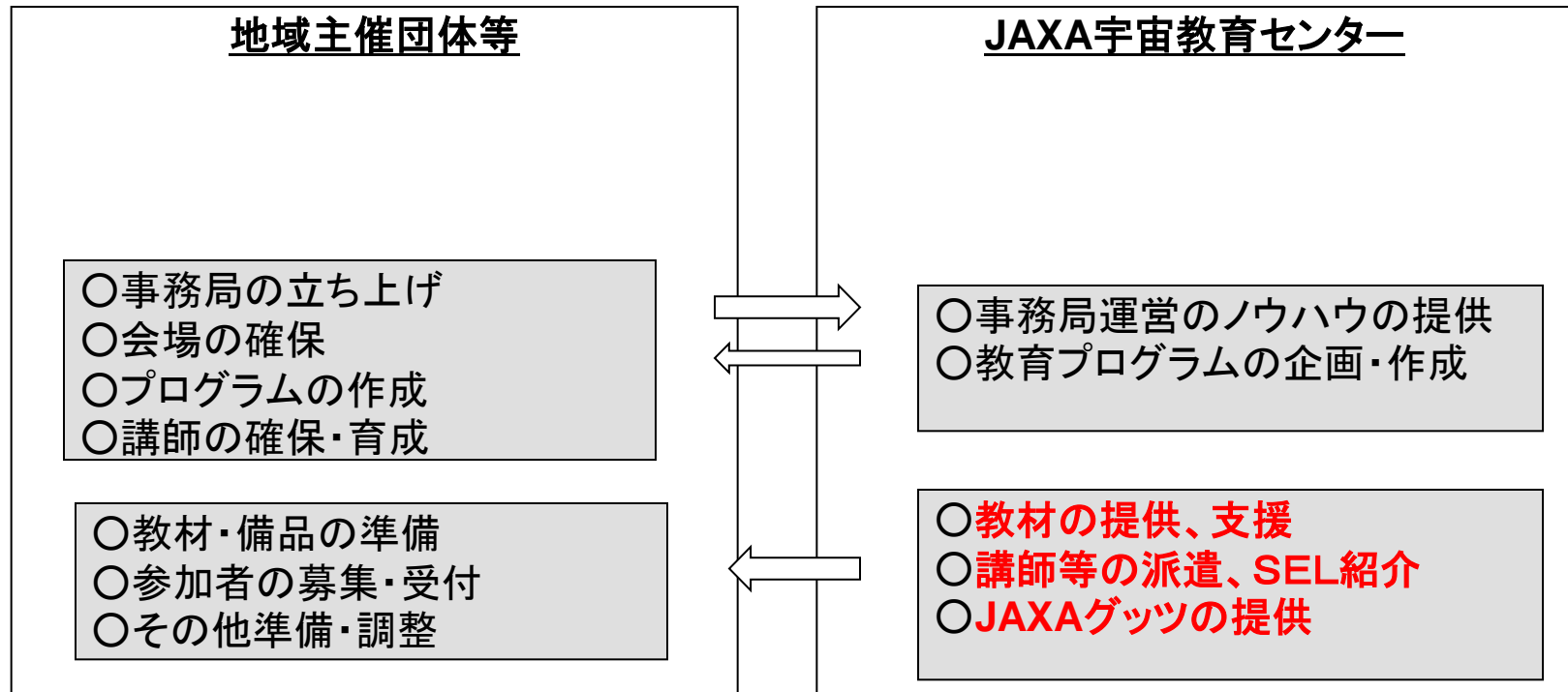
- 平成19年度キッズコース
- 平成19年度ファンダメンタルコース
- 平成20年度キッズコース
- 平成20年度ファンダメンタルコース
- **平成21年度開催会場**

■ 21年度：約90コース
 ■ 22年度：約150コース
 ■ 民間企業主催も増加
 参加者10,000人突破見込み





開催に向けた手順（1日コース）



プログラム・教材選定について

プログラム及び実施する教材は、地域主催者の要望を優先し、事務局と相談の上、選定。その後、プログラム講師を希望する場合に、コズミックカレッジの事務局にて手配を実施。

地域主催団体

- 現在まで約30分団が主催および協力
 - 他、科学館、教育委員会、学校
 - 民間企業
- 平成21年度よりディスカバリーチャンネル等と積極的に連携中





コズミックカレッジ開催の有効性

●分団活性化

JAXA教育センターと一体となって地域にアピール

- 新規団員、リーダー獲得

- JAXAとの連携強化

(講演講師派遣(原則1県1名)、SEL、

JAXA地域連携拠点等)

- 他の団体・組織との連携・交流



コズミックカレッジ開催の有効性

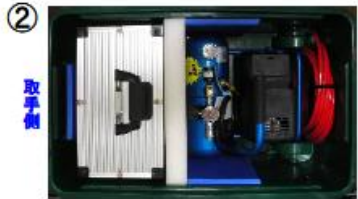
● JAXA教材プログラムの活用

- ・プログラム経費支援
- ・パッケージ教材→運用負担の軽減

真空実験機、コンプレッサー



- ①
- 実験機ケース**
- ・ブローガン
 - ・ホース
 - ・ホースバンド(ケース入り) 予備含む4個
 - ・リモコン
 - ・実験機
 - ・工具(ドライバー 4本)
- ※パイプ位置注意**



- ②
- 2段目**
- ・コンプレッサー
 - ・ホース(赤)
 - ・実験機ケース
- ※向きに注意**
- ロック側が外向きになるようにし、ロックの間に必ずパッキンをしてください。**
- 取手側

コズミックカレッジ実験用品パッケージ
取扱説明書

空力翼艇 (ホバークラフト)

目次

実験の前に必ずお読みください

- 1. コズミックカレッジとは
- 2. コズミックカレッジ実験用品パッケージとは
- 3. コズミックカレッジ実験用品パッケージの構成
- 4. コズミックカレッジ実験用品パッケージの取扱い
- 5. コズミックカレッジ実験用品パッケージの保管
- 6. コズミックカレッジ実験用品パッケージの廃棄
- 7. コズミックカレッジ実験用品パッケージのお問い合わせ

写真と説明	注意
	<ul style="list-style-type: none"> ※ 資料の中心が上向きです。保管・運搬の際は、逆さまにしておかないでください。 ※ ディスクの表面(印刷面)に傷、汚れ、ほこり、液体等の付着があると読み取りが難しくなります。 ※ アルミケースの蓋を開けるときは、必ずしっかりと握ってください。蓋を開けるときは、必ずしっかりと握ってください。 ※ ディスクの中心に指先が当たると、ディスクの表面に傷が付きます。 ※ CD-ROMとケースの間に紙を挟むと、ディスクの表面に傷が付きます。
	<p>ホバークラフトキット</p> <p>※ 本キットは、空力翼艇の製作キットです。空力翼艇の製作には、必ず本キットの取扱説明書をお読みください。また、必ず本キットの取扱説明書をお読みください。また、必ず本キットの取扱説明書をお読みください。</p>
	<p>キットケース</p> <p>※ ケースを開けるときは、必ずしっかりと握ってください。また、必ず本キットの取扱説明書をお読みください。</p>



様々な開催形態

(1) JAXAパッケージ教材そのまま実施型

13パッケージから選択し、1年目はJAXAからプログラム講師を派遣、2年目以降は原則現地の講師がJAXAの授業の流れをベースに講義するパターン。

例) 新規会場や、子ども向けイベント経験の少ない民間企業など

(2) 地域独自プログラム型

全て自らのプログラムで対応、JAXAからは開催に係る教材費支援やグッズ提供協力。

例) 赤平(植松電機)、千代田区九段中等教育学校、他

(3) JAXAパッケージ教材・地域独自プログラム融合型

地域独自プログラムや地域イベントの一部として、JAXAパッケージ教材を取り込んで開催するパターン。

例) YAC分団主催や民間主催子ども向けイベントの一部として実施する場合など

現在、平成23年度 新規地域主催者 募集中です 応募お待ちしております。

宇宙教育センターのホームページからお申し込みいただけます

